



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年10月27日

上場会社名 株式会社東京會館  
コード番号 9701 URL <https://www.kaikan.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 訓章

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 蛸原 望

TEL 03-3215-2111

四半期報告書提出予定日 2023年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	6,904	18.0	272		238		210	
2023年3月期第2四半期	5,851	63.3	226		177		157	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	63.16	
2023年3月期第2四半期	47.13	

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		%
2024年3月期第2四半期	25,333		7,925			31.3
2023年3月期	25,219		7,532			29.9

(参考)自己資本 2024年3月期第2四半期 7,925百万円 2023年3月期 7,532百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期				20.00	20.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)				20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,320	11.1	770	236.4	690	149.8	570	128.4	170.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	3,463,943 株	2023年3月期	3,463,943 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	123,823 株	2023年3月期	123,764 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	3,340,157 株	2023年3月期2Q	3,340,357 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス新規感染の位置づけが5類感染症に移行され社会経済活動が本格的に正常化に向かうなかで個人消費が持ち直すなど、回復基調のなかで推移しました。一方、供給サイドに起因する価格上昇や解消の目処がたたないタイトな労働市場など、景気の下振れリスクが存在しており、先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況のなか当社は、コロナ禍により遂行が阻まれていた「現有資産の収益力を最大限に引き出す」という経営課題に対してスピード感をもって取り組んでおります。コロナ禍のなかでは、法人・個人の顧客軸、宴会・食堂・売店の事業軸などをコロナ禍の状況に合わせた方向で運営してきましたが、感染症収束とみられる今日、新本館建替計画で描いた本来的な姿での収益力の最大化を指向した運営への転換を図っております。また、創業から100年を歩んできた東京會館が「次の100年」という長期的視点に立つとき、これまで以上に持続可能な社会の発展に向けた取り組みが重要になると認識しております。この認識のもと、「経営基盤の強化」に向けた諸施策を積極的に実施しております。

当第2四半期累計期間の売上高は、宴会・食堂・売店その他の各部門全てで前年同四半期に比べ増加し、1,053百万円増加の6,904百万円となりました。コロナ禍からの回復は昨年度後半から勢いが増しましたが、今年度は更に加速してコロナ禍以前の売上高を超えるに至りました。回復が遅れていた営業所も本館と遜色ない水準まで回復が進み、本館および各営業所が足並みを揃えて売上高の向上に寄与しました。経費面では、価格高騰や供給不安があるなか、原材料などを計画的に合理的なコストで調達する工夫をおこない、人材についても全社規模で柔軟な再配置をおこなうことにより効率性を高めてまいりました。その結果、営業利益は昨年度から大きく改善して272百万円(前年同四半期は営業損失226百万円)となり、経常利益は238百万円(前年同四半期は経常損失177百万円)となりました。また、四半期純利益は210百万円(前年同四半期は四半期純損失157百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

総資産は、前事業年度末に比べて114百万円増加し25,333百万円となりました。その主な要因は、有価証券が500百万円、投資有価証券が359百万円それぞれ増加し、現金及び預金が379百万円、有形固定資産が347百万円それぞれ減少したことであります。

負債は、前事業年度末に比べて279百万円減少し17,407百万円となりました。その主な要因は、固定負債の「その他」に計上した繰延税金負債が88百万円増加し、流動負債の「その他」に計上した未払消費税が134百万円、長期借入金が120百万円、固定負債の「その他」に計上したリース債務が115百万円それぞれ減少したことであります。

純資産は、四半期純利益の計上などにより、前事業年度末に比べ純額で393百万円増加し、7,925百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は前事業年度末に比べて1.4ポイント増加して31.3%となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向等を踏まえ、2023年8月25日の決算発表時に公表した2024年3月期の業績予想及び2024年3月期の配当予想を修正いたしました。

詳細は本日公表いたしました「第2四半期(累計)個別業績予想と決算値との差異及び通期業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2024年3月期通期個別業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	13,970	590	490	410	122.75
今回修正予想(B)	14,320	770	690	570	170.65
増減額(B-A)	350	180	200	160	
増減率(%)	2.5	30.5	40.8	39.0	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	12,885	228	276	249	74.71

なお、上記予想数値は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,718,691	3,338,804
売掛金	554,581	615,707
有価証券	1,000,000	1,500,000
商品及び製品	12,608	18,670
仕掛品	6,284	11,021
原材料及び貯蔵品	126,588	141,568
その他	168,652	142,218
貸倒引当金	△283	△246
流動資産合計	5,587,124	5,767,744
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	11,448,746	11,183,775
構築物（純額）	155,801	152,946
機械装置及び運搬具（純額）	32,707	61,641
工具、器具及び備品（純額）	176,353	168,891
土地	1,958,224	1,958,224
リース資産（純額）	1,139,962	1,038,933
有形固定資産合計	14,911,795	14,564,413
無形固定資産		
リース資産	29,578	25,249
電話加入権	3,009	3,009
無形固定資産合計	32,587	28,259
投資その他の資産		
投資有価証券	2,479,667	2,839,242
その他	2,208,163	2,133,896
投資その他の資産合計	4,687,831	4,973,138
固定資産合計	19,632,214	19,565,812
資産合計	25,219,339	25,333,556

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	221,835	208,123
短期借入金	360,000	360,000
1年内返済予定の長期借入金	240,000	240,000
未払金	1,023,205	1,037,561
未払法人税等	73,932	88,125
賞与引当金	115,500	169,050
その他	891,920	716,081
流動負債合計	2,926,393	2,818,941
固定負債		
長期借入金	11,520,000	11,400,000
退職給付引当金	881,182	855,672
資産除去債務	63,817	59,348
その他	2,295,594	2,273,920
固定負債合計	14,760,593	14,588,941
負債合計	17,686,987	17,407,882
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,700,011	3,700,011
資本剰余金	2,242,367	2,242,367
利益剰余金	1,094,196	1,238,372
自己株式	△443,759	△443,959
株主資本合計	6,592,815	6,736,791
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	939,536	1,188,881
評価・換算差額等合計	939,536	1,188,881
純資産合計	7,532,351	7,925,673
負債純資産合計	25,219,339	25,333,556

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	5,851,097	6,904,490
売上原価	5,685,748	6,153,762
売上総利益	165,348	750,728
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	212,563	209,628
賞与引当金繰入額	7,800	12,250
その他	171,110	256,076
販売費及び一般管理費合計	391,474	477,954
営業利益又は営業損失(△)	△226,125	272,773
営業外収益		
受取利息	30	272
受取配当金	22,813	28,088
助成金収入	95,771	-
営業時間短縮等協力金収入	164,786	-
その他	4,433	13,010
営業外収益合計	287,834	41,370
営業外費用		
支払利息	48,903	46,701
コミットメントフィー	1,378	1,378
信託手数料	45,439	27,394
助成金返還損	143,431	-
その他	-	555
営業外費用合計	239,153	76,030
経常利益又は経常損失(△)	△177,444	238,114
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△177,444	238,114
法人税、住民税及び事業税	16,652	48,164
法人税等調整額	△36,666	△21,029
法人税等合計	△20,013	27,135
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△157,430	210,979

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△177,444	238,114
減価償却費	385,308	392,736
長期前払費用償却額	35,084	35,084
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△61,844	△25,510
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,800	53,550
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10	△36
受取利息及び受取配当金	△22,844	△28,360
支払利息	48,903	46,701
助成金収入	△95,771	-
協力金収入	△164,786	-
信託手数料	45,439	27,394
コミットメントフィー	1,378	1,378
助成金返還損	143,431	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△56,645	△61,125
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△18,503	△25,779
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△11,837	27,127
長期前払費用の増減額 (△は増加)	33,893	6,893
仕入債務の増減額 (△は減少)	58,147	△13,712
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	72,616	△81,015
その他	19,193	2,049
小計	235,509	595,489
利息及び配当金の受取額	22,843	28,360
利息の支払額	△49,100	△46,495
助成金の受取額	127,235	-
協力金の受取額	164,786	-
信託手数料の支払額	△20,727	△2,750
法人税等の支払額	△205,674	△30,744
支払手数料の支出額	△1,363	△1,363
営業活動によるキャッシュ・フロー	273,508	542,497
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	-	△300,000
投資有価証券の取得による支出	△191	△202
有形固定資産の取得による支出	△16,280	△131,218
貸付けによる支出	△1,000	-
貸付金の回収による収入	367	449
敷金及び保証金の回収による収入	-	240
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,104	△430,731
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△120,000	△120,000
自己株式の取得による支出	△56	△199
配当金の支払額	△15	△65,924
リース債務の返済による支出	△111,783	△105,529
財務活動によるキャッシュ・フロー	△231,855	△291,653
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	24,548	△179,887
現金及び現金同等物の期首残高	4,444,021	4,718,691
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,468,570	4,538,804



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

該当事項はありません。